

保証書

この度は、当社の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。当社の製品は厳密な品質管理と検査のうえ、出荷いたしておりますが、万が一お買い上げ後、保証期間中に故障が生じた場合は、本保証書記載内容のとおり無料で修理及び調整をいたします。

商品名: 現場監督 ドライブレコーダー	ご住所: 〒	
品番: D-2145・2146	ご氏名: 販売店様へお名前	電話番号: 様
ご購入日: 年 月 日		
保証期間: 1年	※販売店様ご記入欄に記入のない場合無効となる場合がありますので、必ずご記入ください。	

サンプル無効

株式会社 デルタ

〒552-0007 大阪市港区弁天2-2-17
TEL.06-6572-4433 FAX.06-6572-4434
http://www.delta-in.co.jp

保証条件について

- 保証内容
保証期間はご購入日より1年といたします。保証期間中に、本製品の材質上及び構造上の不備による故障が生じた場合、販売店まで本保証書を添えてご送付いただければ無償で修理いたします。
- 適用除外
保証期間中であっても、下記の場合は保証いたしかねますのでご了承ください。
販売店にしたがって別途、有償での修理・交換となります。
1.ご使用上の誤りやお取扱い上の過失により生じた故障及び損傷。
2.当社指定以外で行われた修理・改造が原因で生じた故障及び損傷。
3.消耗品及びこれに準ずる部品。(ヒューズ・接続コード等)
4.ご購入後の輸送、移動、落下などにより生じた故障。
5.火災、地震、水害、異常電圧、及びその他の天変地異などにより生じた故障及び損傷。

本保証について

- 1.本保証書は大切に保管してください。(販売店、購入日など)もれることのないように記入してください。
- 2.万が一故障の場合、製品に保証書を添えて販売店までご持参ください。保証書の規定に従い修理させていただきます。
- 3.保証期間が切れている場合及び使用上の不注意による故障の場合はご希望により有償での修理・交換とさせていただきます。

アフターサービスにおける参考資料とさせていただきますので、お客さまの使用状況をできるだけ詳しくご記入ください。

ご使用の詳細

ご注意

- 当社が発行した保証書でない場合や所定事項の記載されていない保証書は無効となります。
- 保証書は再発行いたしません、大切に保管してください。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効となります。

現場監督
ドライブレコーダー
D-2145・2146

DriveRecorder
現場監督®

この度は、現場監督ドライブレコーダー をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。

ご使用前に取扱い説明書をお読み頂き、正しくお取り付けの上ご使用ください。なお、誤った取り付けや不適当なご使用がもとで発生した破損・事故等につきましては、一切の責任を負いかねますので予めご了承ください。

●弊社の「取扱い説明書」には、あなたや他の人々への危険や損害を未然に防ぎ、本製品を安全にご利用いただくために、守っていただきたい注意事項を示しています。

●本書はいつでも取り出してお読み頂けるように大切に保管してください。

●本製品をあなたから第三者へ譲渡する場合は、必ず本書もいっしょにお渡しください。

●販売店様がお取り付けされた場合は必ず本書をお客様にお渡しください。

本文中のマーク説明(表示と記号)

- ⚠ **危険** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことに至る切迫した危険状況を示します。
- ⚠ **警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される危険状況を示します。
- ⚠ **注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が軽傷または中程度の損害を追う可能性が想定される危険状況、及び物質損害の発生のみが想定される状況を示します。
- 🙏 **お願い** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、本製品の本来の性能を発揮できなかったり、故障する内容及び利用できない機能や事項などの説明を示します。

■必ずお読みください■

本製品は客観的にカメラを設置した場所から前方・後方風景の映像を記録することを目的として開発された長時間映像記録装置です。前方・後方風景を記録しますが必ずしも全ての事件・事故の記録を保証する製品ではありません。万が一、映像が記録されなかった場合や記録したデータが破損した場合などにつきまして、弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

※以下の状況などで映像が記録されないことがあります。

- 1.本製品が作動していなかった場合。
- 2.本製品にマイクロSDカードを挿し込んでいなかった場合。
- 3.外部からの強い衝撃を受けたことにより本製品が破損した場合。
- 4.記録中にマイクロSDカードが取出された場合。
- 5.本取扱説明書の記載通り正しく設置されていなかった場合。
- 6.車両のバッテリー容量が著しく低下した場合。
- 7.車両の電気系統に異常がある場合。

■安全のため、本冊子の事項を必ず守ってください■

ご使用される前に本冊子の事項をよくお読みいただき、正しくお使いください。ここに示す注意事項は、本製品を安全にお使いいただきお客様や他の方々への危害や損害を未然に防止するためのものです。本文中「本製品」とは、ドライブレコーダー 本体及び接続する付属部品をさします。

もくじ

●使用上の注意事項について	1
●製品について	2
●構成部品	3
●各部ユニット詳細	4~6
●マイクロSDカードについて	7
●接続方法	
・USB電源ケーブルによる接続	8
・電源ケーブルによる接続	9
●ご使用の前に	
・カメラの取り付け	10
・ドライブレコーダー本体の取り付け	11
・ケーブル接続の注意点	12
・電源オン・オフ	12
・日付と時刻の設定	13
・液晶画面の切換え	13
・録画中のスクリーンショット	13
●走行モード	14
●録画中の液晶画面	15
●録画形式	16
●録画した映像の再生(本機で)	17
●録画した映像の再生(PCで)	18
●GPSのパソコンビューワー使用説明(for Windows)	19~20
●設定メニュー	21
●カードの録画時間	22
●無線LANの使用説明	22
●トラブルシューティング	23~24
●仕様書	25
●保証書	26

使用上の注意事項について

取り付け前に必ずご確認ください
重要な注意事項があります。

- マイクロSDカードを取り出す際は、本製品の電源をOFFにしたことを確認してから、カードを取り出してください。電源がONの状態ではカードを取り出すと、録画データが破損し、本体が故障する恐れがあります。
- マイクロSDカードは指示された方向に、正確に挿入してください。誤った方向に無理やり挿入すると、マイクロSDカードまたは挿入スロットの破損等、故障の原因となります。
- マイクロSDカード以外の物をマイクロSDカード挿入スロットに挿入しないでください。故障の原因となります。
- マイクロSDカード挿入に当たり、過度に強い力をかけないでください。故障の原因となります。
- 本体に電源を投入してしばらくしてから映像の記録が開始となります。
- 本製品は8GBから128GBのマイクロSDカードでの対応となるため、指定容量以外のマイクロSDカードは使用しないでください。
- 本製品の記録ファイル名は、当該ファイルの記録開始時刻のファイル名としています。
- 初めて使用する時は、日時設定を必ず行ってください。
- 本製品はMpeg4の形式で連続記録を行います。容量一杯になった場合は、古いデータから順次上書きします。
- 本製品はマイクロSDカードを使用しておりますが、寿命を考慮した上、マイクロSDカード最大容量の一部を管理領域として使用しています。
- 本製品は電源切断の成因(エンジンオフあるいは大きな衝撃による電源ケーブル切断など)に限らず、電源切断後本製品の安全な停止処理(バックアップ機能による記録データの保存)を行います。バックアップ機能が働いている間はマイクロSDカードを取り出さないでください。
- マイクロSDカード内の画像データのファイル名を変更しないでください。また、マイクロSDカード内に本製品のデータ以外を保存しないでください。記録時間が短くなり、動作不良の原因となります。
- カメラのレンズが汚れている時や水滴がついているときなどは、撮影した画像が見づらくなる可能性があります。
- 運転前は必ず本製品の時間設定が正しいかを確認してください。一定期間、本製品の起動がなかった場合など日時がずれている場合は、日時を再度設定してください。
- 記録時刻を記録データのファイル名とするために、時刻設定が正確でなければファイルが正常に保存されません。

製品について

- お客様ご本人又は第三者が、本製品及び付属品の誤った使用や、その使用中に生じた故障、その他の不具合によって受けられた損害について弊社は一切の責任を負いませんので、予めご了承ください。
- 本製品は、改造車両に適合するものではありません。改造車両に装着する場合は法令で定められた改造申請などの届け出をして検査合格後にご使用ください。ただし、その場合車両が損傷することがありまして、弊社は一切その責任を負いませんので、予めご了承ください。
- 本製品及び付属品に改造などを加え、指定車両以外の車両に取り付けて発生する不具合、改造車両の損傷につきましては、弊社は一切その責任を負いかねますので、予めご了承ください。
- 本製品の取り付け、及び取り外し作業中に破損した本体及び車体に関し、弊社は一切その責任を負いませんので、予めご了承ください。
- 本製品及び付属品は、改良のため予告なく変更する場合があります。
- 製品が正常に動作するためには、車両の電気系統が正常であり、改造されていない事が条件となっております。

危険

- 車庫あるいは屋内等換気の悪い場所で、エンジンをかけて本製品を使わないでください。車両の排ガスにより、一酸化炭素中毒もしくは窒息死亡の恐れがあります。
- お子様の手の届かない場所に保管してください。お子様が誤って本製品を破損すると危険です。また、電源コードが首に巻きつくと窒息する恐れがあります。
- DC12・24V車以外の電源を使用する場合は必ず付属DCコンバーターをご使用ください。指定以外の電圧・DCコンバーターでのご使用は火災や感電又は製品損害の原因となります。
- 本製品に火を近づけたり、水の中に投げ込んだりしないでください。火災・感電等の原因となります。
- 本製品は本取扱説明書どおりに所定の位置に正しく取り付けてください。誤った取り付けをされると製品が正しく作動しないだけではなく、運転への支障や運転中に製品が落下する可能性があり、損傷や怪我の原因となります。
- 本製品を落下させたり、強い衝突を与えたりしないでください。故障や火災の原因となります。
- 本製品は走行中の記録だけに使う装置です。車載用の記録以外の目的には使わないでください。

警告

- 本製品を分解あるいは改造しないでください。感電の原因となります。点検・修理の必要がある場合は、お買い上げの販売店あるいは弊社にご依頼ください。
- 本製品より煙が出る、あるいは焦げ臭い匂いがあつた場合、本製品を使用しないでください。火災や感電の原因となります。すぐに本製品を取り外しお買い上げの販売店、あるいは弊社へご連絡ください。
- メンテナンスあるいはお手入れの時は、アルコール、ベンジン、シンナー等の引火性溶剤の使用はご遠慮ください。火災の原因となります。
- 電源ケーブルを傷つけたり破損させないでください。また本製品の取り付けを行う際は、電源ケーブルに負担がかからないように配線してください。漏電により火災・感電の原因となります。
- 濡れた手や体で電源ケーブル及び本製品に触らないでください。感電する危険があります。
- キーホルダー等の金属類もしくは導電特性のある物で電源ケーブルの「+」と「-」を接触させないでください。感電やショートの原因となり、本製品が発火し、正常に動作できなくなる恐れがあります。
- 本製品を使うことによって、運転技術がうまくなることはありません。実際の交通規制に従って運転してください。必ず道路標識等の規制に従って運転してください。危険あるいは容易に交通事故を招くような運転は決して行わないでください。
- 運転者は走行中に本製品の調整を行わないでください。前方不注意となり交通事故の原因となります。調整する必要がある場合は、必ず安全な場所に停車してから行ってください。
- 走行中に本製品が落下などないよう取り付けてください。市販のコードストッパーで電源ケーブルを適切に固定してください。
- お取付の車種・構造によっては、本体、もしくは電源ケーブルが他の車載機器に影響を及ぼすことがあります。

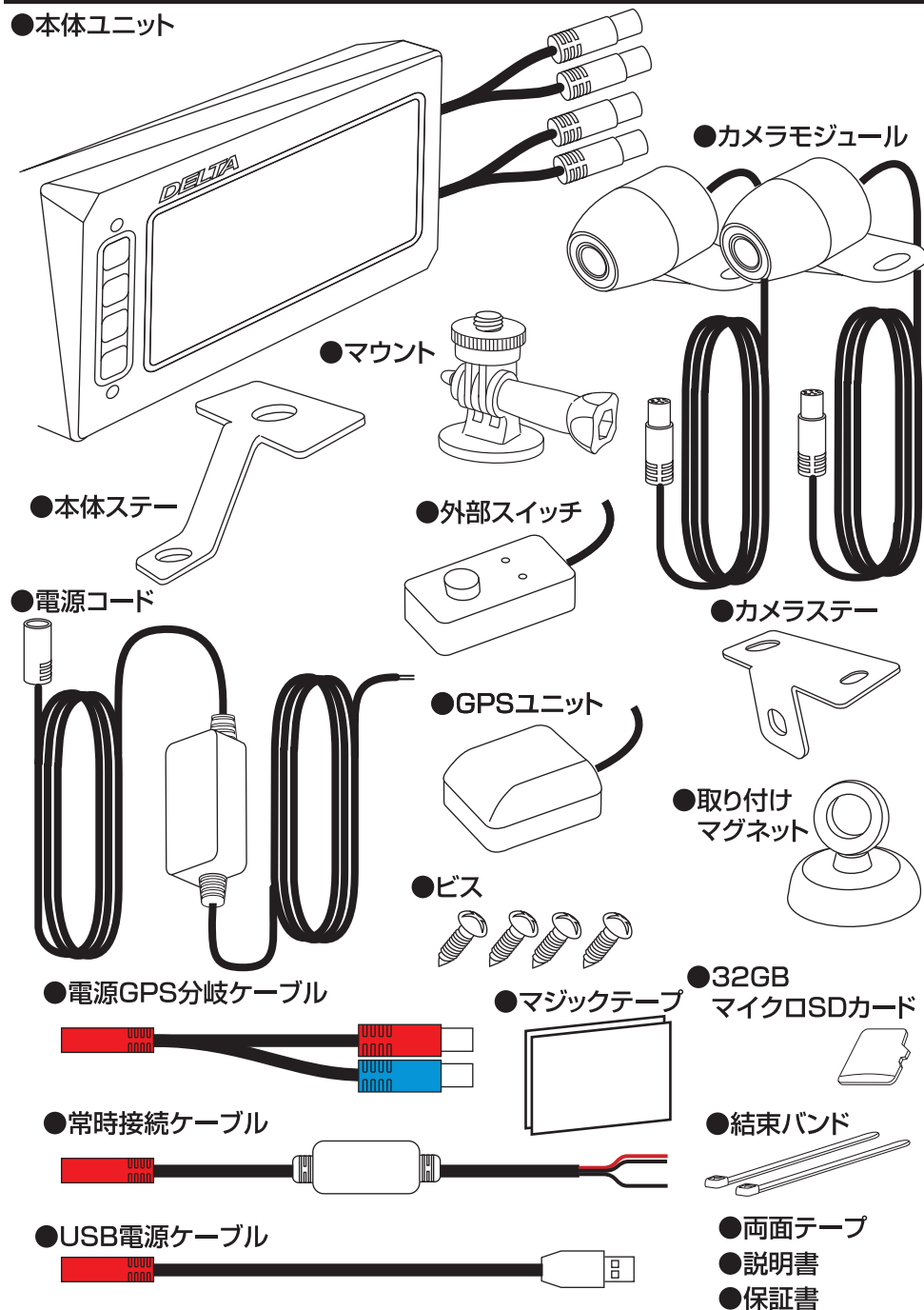
注意

- 本製品に異物を入れないで下さい。部品のショートなどにより火災の原因となることがあります。
- エンジンを止めた状態(バッテリー消耗中)で本製品を長時間使用しないで下さい。バッテリーが消耗し、エンジンがかからなくなることがあります。
- 本製品の保存温度を超えた環境もしくは極端に高温・低温になる場所に放置しないで下さい。夏場の長時間日光の当たる場所や極端に低温の場所に放置すると、変形・故障の原因となることがあります。
- 本製品の動作温度を超えた環境で使わないでください。変形・故障の原因となることがあります。
- 本製品を取り外す時、必ず電源を切ってから取り外してください。電源が入ったまま本製品を取り外すと故障の原因となります。
- 汚れているマイクロSDカードを使わないでください。ホコリや水気もしくは他の液体がついているマイクロSDカードを使うと故障の原因となります。
- 電源ケーブルが運転者の視界または運転操作の邪魔にならないように配線してください。
- 電源ケーブルが車両の金属部でこすれたり、可動部に挟み込まれたりしないように注意してください。故障・損害の原因となる可能性があります。
- LED式信号機は目に見えない高速で点滅しているため、本機で撮影すると、点滅して撮影される場合があります。信号が映っていない場合は前後の映像や周辺の車両の状況から判断してください。LED式信号機が映らない場合はについては弊社は一切の責任を負いません。
- 本機で記録した映像は、その使用目的や使用方法によっては、被写体のプライバシーなどの権利を侵害する場合がありますのでご注意ください。被写体のプライバシーなどの権利を侵害した場合については弊社は一切の責任を負いません。

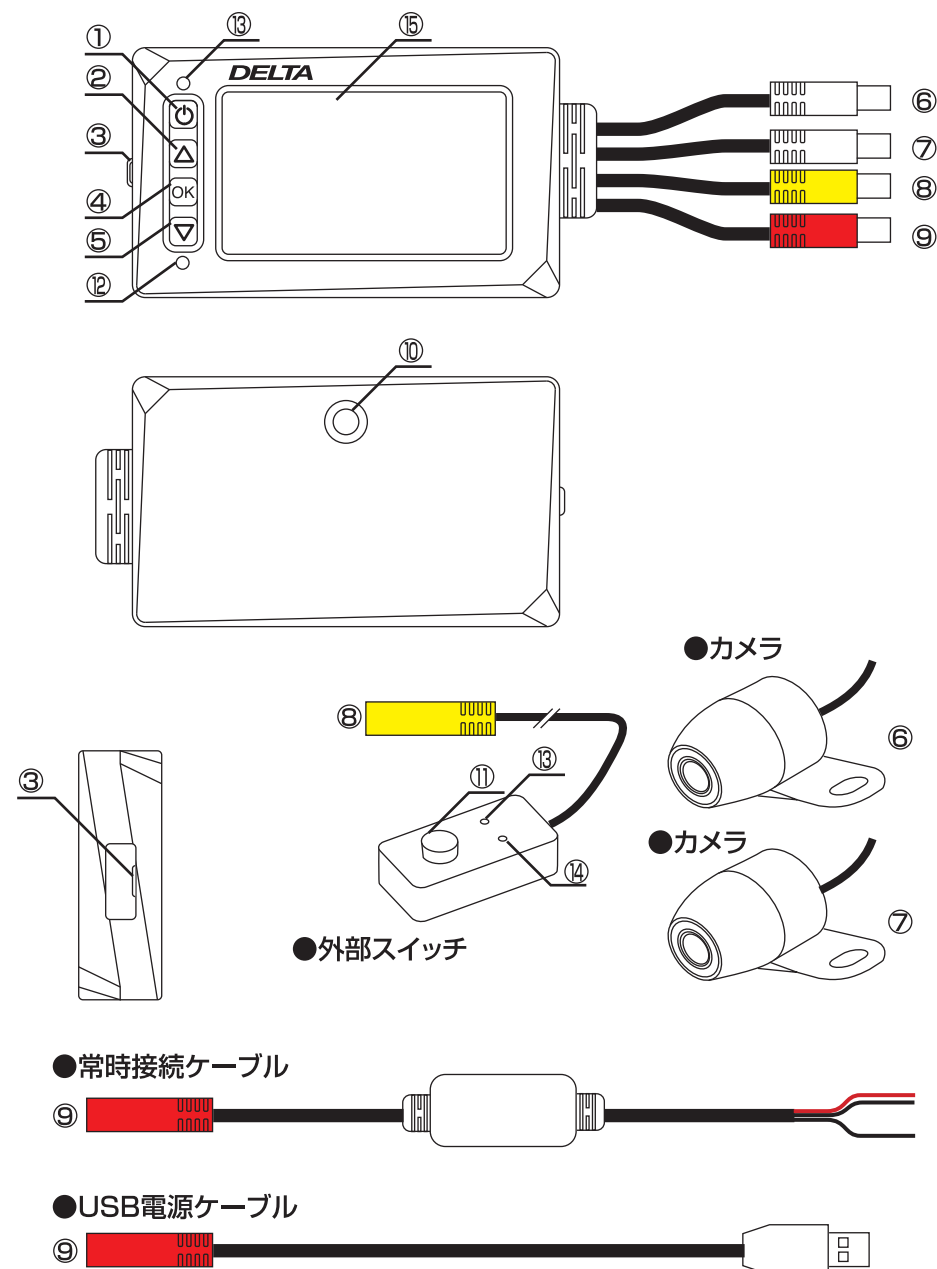
構成部品

※ 取り付け前に必ず部品内容をご確認ください。

●本体ユニット



各部ユニット詳細



各部ユニット詳細

① 電源オン・オフ/走行モード切換え

・電源オフの状態: 短押し⇒電源オン

△ 注意 本機は電源ケーブルに接続している時のみに電源がオンになります。

電源オンの状態: 約3秒間長押し⇒電源オフ

・走行モードの切り替え:【走行モード】をオフ以外に設定の場合、

録画中、 電源ボタンを短押し⇒走行モードに入る。

再度、 電源ボタンを押して⇒普通の録画面に戻る。

② 録音オン・オフ/メニュー/カーソル(前へ)

・録画モード: 短押し、マイク(録音)のオン/オフ切換えができます。

録画停止の状態: 約3秒長押し⇒録画設定メニューに。再度

約3秒長押し⇒録画設定メニューから退出します。

・再生モード: 短押し、カーソル上へ移動します。

再生停止の状態: 約3秒間長押し⇒再生設定メニューに。再度

約3秒長押し⇒再生設定メニューから退出します。

・設定メニュー画面:カーソル上へ移動します。

③ マイクロSDカードスロット

・マイクロSDカードスロット(8～128GB対応、クラス10以上推奨)

④ OKボタン

・録画モード: 短押し⇒録画の開始/停止します。

・設定メニュー:項目や設定値を決定します。

・再生モード:動画の再生を開始/停止します。

⑤ モード切換え/画面表示モード切換え/カーソル(下へ)

・録画停止中: 約3秒間長押し⇒録画/動画・静止画再生モードを切換えます。

・録画モード: 短押し⇒前後カメラの画面表示モードを切換えます。

※前後カメラの画面表示モードは以下の順番で切替わります。

フロント+リア(ワイプ)⇒リア+フロント(ワイプ)⇒フロント⇒リア
⇒2画面表示

1.フロント+リア(ワイプ):フロントカメラは全画面、リアカメラは小画面

2.リア+フロント(ワイプ):リアカメラは全画面、フロントカメラは小画面

3.フロント:フロントカメラのみ全画面に表示、リアカメラは表示しません。

4.リア:リアカメラのみ全画面に表示、フロントカメラは表示しません。

5.2画面表示:リアカメラは左半分、フロントカメラは右半分に表示。

各部ユニット詳細

・録画中: 約3秒間長押し⇒緊急ロック録画開始、動画にロックをかけます。
 約3秒間長押し⇒ロックを解除します。

・設定メニュー画面:カーソル(下へ)移動します。

⑥ リアカメラ接続 ※接続されたカメラは正像/鏡像に切換え可能。

⑦ フロントカメラ接続 ※接続されたカメラは正像のみ。

⑧ 外部スイッチ接続端子

⑨ 電源接続端子

・USB電源ケーブル/常時電源ケーブル 両対応。

※必ず5V/2.0Aの電源に接続してください。

⑩ 1/4インチネジ

・本体と1/4インチネジ搭載のマウントに取り付けます。

⑪ スクリーンショット(短押し)/緊急ロック(長押し)

・録画モード: 短押し⇒前後カメラ同時に静止画を撮影します。

・緊急ロック: 約3秒長押し⇒録画ファイルをロック(保護)します。

⑫ リセットボタン

・本機を再起動させる際に爪楊枝などで押してください。

⑬ 動作LEDランプ/GPS信号ランプ

・電源オフ:消灯

・電源オン(録画停止中):赤点灯

・電源オン(録画中):赤点滅

・GPS未受信:青点灯

・GPS受信成功:青点滅

⑭ マイク

・周囲の音声を録音します。

※外部スイッチを接続していない場合は録音できません。

⑮ 液晶モニター

△ 注意 タッチパネルではありません。画面を押さないでください。

マイクロSDカードについて

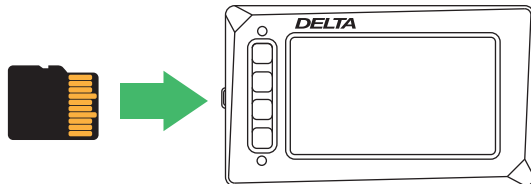
本製品、付属のマイクロSDカードはテスト用になります。
本製品、品質保証の対象外となります。

■対応可能マイクロSDカード

※指定以外のマイクロSDカードを使用しないでください。
データの破損や記録が正しくできないおそれがあります。

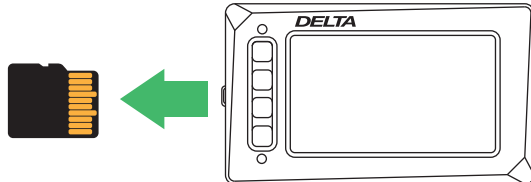
- 容量は8～128GBのマイクロSDカードをお使いください。
- スピードは クラス10 UHS-I 以上のカードをご使用ください。
- SDカードはパソコンでFAT32形式でフォーマットしてご使用ください。
※カードをフォーマットすると記録の内容が全て削除されますので、
予めバックアップをしてください。
- 万が一、事故が発生した場合は事故を記録したデータが上書きされないように必ず電源をオフにして、マイクロSDカード取り出して保管してください。

■カードの差し込み



本機の電源がオフの状態で
カードの向きを確認して
「カチッ」と音が
聞こえるまで差し込みます

■カードの取り出し



本機の電源がオフの状態で
「カチッ」と音が
聞こえるまでカードを
押しこむと取り出せます

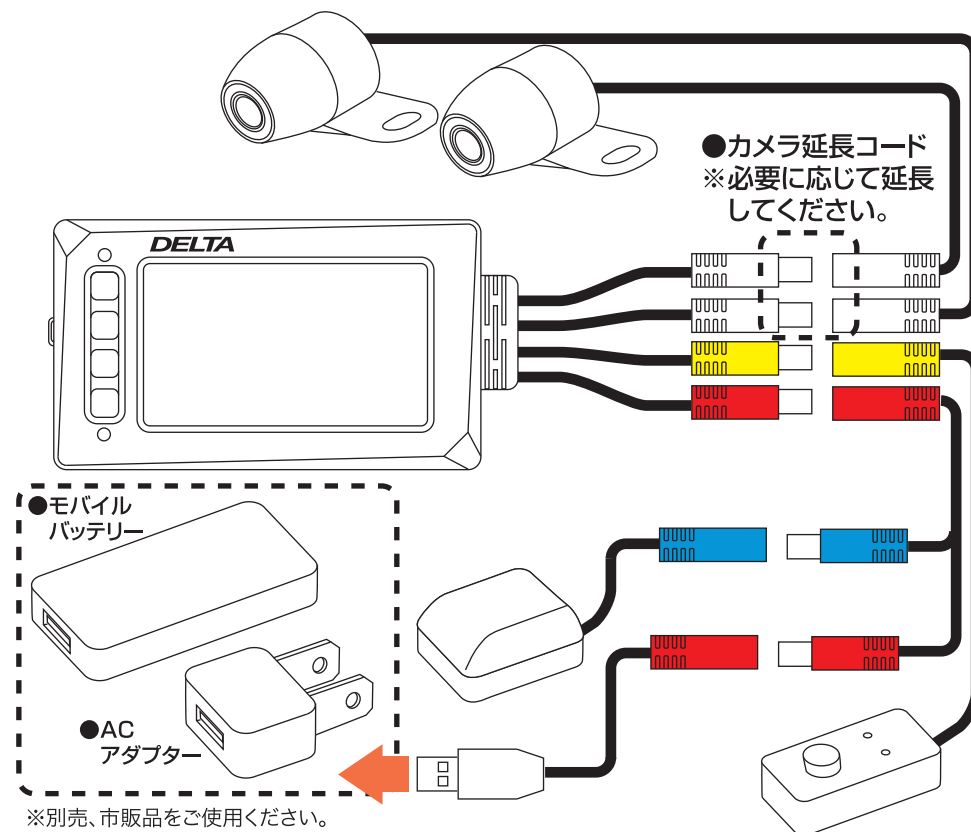
⚠ 警告

1. カードは完全に取り出すまで指を離さないでください。
2. カードは定期的にフォーマットを行ってください。※月1回推奨
3. 電源がオンの状態でカード抜き差しするとデータの破損や本機の故障につながるおそれがあります。

接続方法

■USB電源ケーブルによる接続

取り付ける前にUSB電源ケーブルで接続することで動作確認することが可能です。USB電源ケーブルは5V/2.0Aが出力可能なACアダプターやモバイルバッテリーを使用して接続してください。



⚠ 注意

- ※ACアダプターやモバイルバッテリーの出力は5V/2.0A必要です。
- ※電圧電流が不足、あるいはモバイルバッテリーの電池残量が少なくなっている場合は本機が正常に起動できない・液晶表示異常・GPS受信ができないなどの不具合の可能性があります。

接続方法

■電源ケーブルによる接続

⚠ 警告

機種により取り付け方法が異なります。取り付けはプロの整備士・業者様に必ずご依頼ください。

⚠ 注意

- ※装着図はイメージです。実際の装着方法は車種により異なります。
- ※コネクタのピン数と方向を良く確認して、コネクタを奥までしっかりと接続してください。奥まで接続できない、またはピンが折れるなど接触不良の際は正常に動作しない場合があります。
- ※配線は加工や切断したり、無理に力をくわえないでください。



■装着図(フォークリフト取り付け例)

フロントカメラ【防水】

GPSアンテナ
【生活防水】

外部スイッチ
【生活防水】

本体【防水】

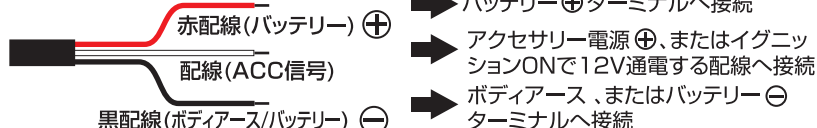
リアカメラ
【防水】

●カメラ～本体の延長接続方法。

延長コードは2m×2、1m×2でコードの取り回しに応じて延長してください。

※カメラコードは最長で6.78m延長することが可能ですが、その際、もう一方はカメラ～本体を直接接続し0.48mとなります。コードの取り回しを考慮して延長コードをご使用ください。

●電源ケーブルによる接続方法。



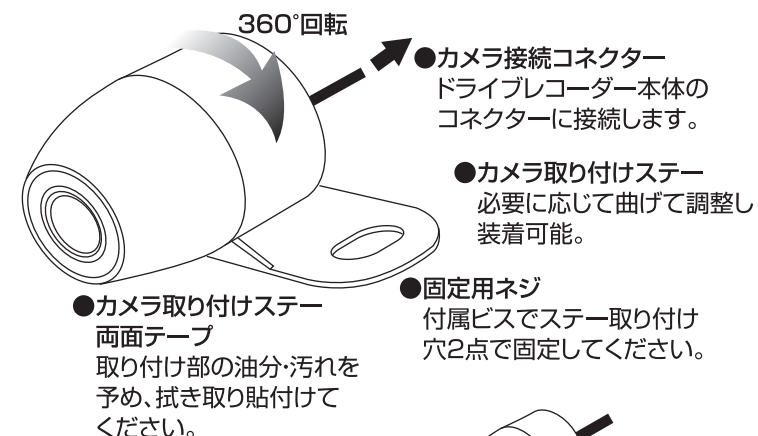
※接続する前にACC電源の接続方法を確認してください。検電テスターで確認することをおすすめします。誤った電源接続により、走行中に電源が切れたり録画ができなかったり、本製品の破損の原因になります。

ご使用の前に

■カメラの取り付け

●カメラ本体・マウント接続リング

液晶モニターに表示されるカメラ画像を確認しながら、カメラ本体を回して任意の角度に調整してください。



●カメラステー

リアカメラを固定し、金属部分貼り付けてください。

●リアカメラ

●カメラステー

●取り付けマグネット

⚠ 警告

マグネット取り付けの際に無理に力を加えたり、過度な振動で脱落する恐れがあります。取り付けマグネットは脱落防止のため強力な磁力になっていますので、ケガをしないように注意し、着脱の際に車体を破損や傷つけないように作業してください。

⚠ 注意

※レンズに汚れが付着した際はやわらかい布で拭き取ってください。

※カメラ取り付け位置は予め、水分・油分・汚れなど拭き取り、

両面テープの再接着は接着力が弱まりますのでおやめください。

また、取り付け後24時間程度、車体動かさず養生させてください。

※加速中に映像が乱れる事がありますがセンサーの仕様です。不具合や故障ではありません。

ご使用前に

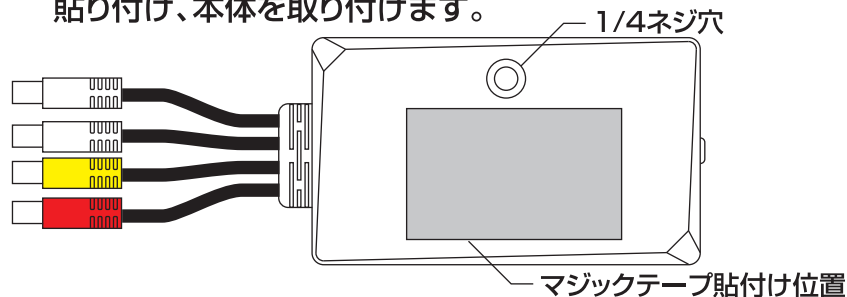
■ドライブレコーダー本体の取り付け

ドライブレコーダー本体は防水IP65仕様になります。付属の取り付けマウント&ステー、もしくはマジックテープでハンドル周辺や運転席周辺に取り付けてください。

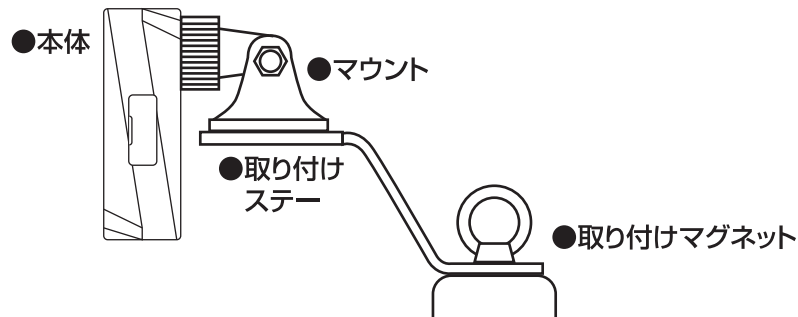
●本体背面、両面テープ取り付け

マジックテープでドライブレコーダー本体を貼付けます。

1. 取り付け位置の汚れ・油分をよく拭き取ります。
2. 本体背面と取り付け位置にそれぞれマジックテープを貼り付け、本体を取り付けます。



●本体背面ネジ穴へマウント&ステー(マグネット)取り付け



⚠ 警告

本体取り付け位置や配線の取り回しは運転操作や視界の妨げにならないようにお取り付けください。また脱落しないように確実に取り付け、定期的に取り付け状況を確認してください。

マグネット取り付けの際に無理に力を加えたり、過度な振動で脱落する恐れがあります。取り付けマグネットは脱落防止のため強力な磁力になっていますので、ケガをしないように注意し、着脱の際に車体を破損や傷つけないように作業してください。

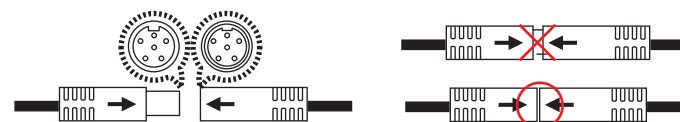
ご使用前に

■ケーブル接続の注意点

ドライブレコーダー本体と各部品を接続するコネクタは色分けされてます。

●コネクタ色

赤:電源 黄:外部スイッチ
黒:カメラ 青:GPS



⚠ 警告

コネクタは矢印を確認し、奥までしっかりと接続してください。

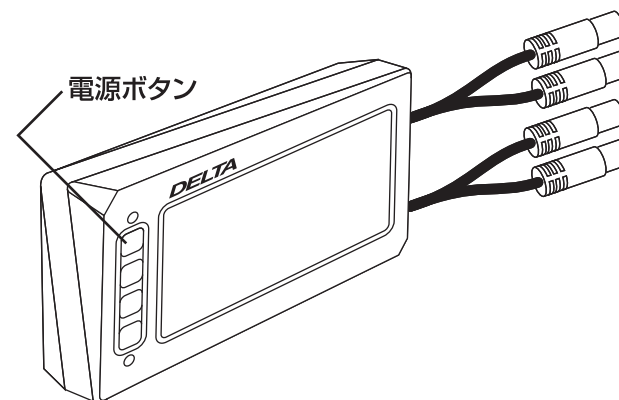
■電源オン・オフ

エンジンを始動すると本機の電源がオンになります。

エンジンを停止させると本機の電源はオフになります。

●手動操作

電源ボタン  を短押しすると電源がオンになり、約3秒長押しすると電源がオフになります。



⚠ 注意

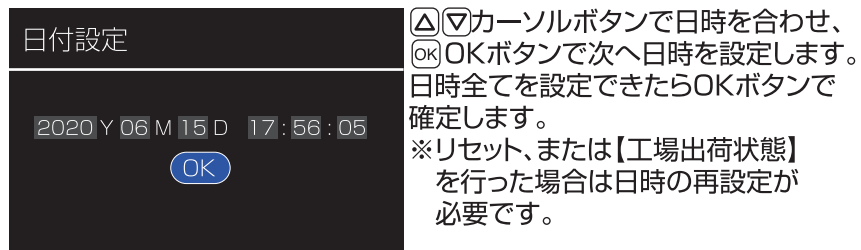
本機はバッテリーを内蔵しておりませんので、電源ケーブルが接続していない状態では電源はオンになりません。

ご使用の前に

■日付と時刻の設定

GPSの受信に成功すると自動的に日時が同期され、録画された映像に正しい日時が表示されます。GPSが受信できない場合は手で日時設定してください。

- 電源オン→録画している場合は録画停止  (OKボタン)
→  (メニューボタン) 約3秒長押し → 【日時設定】を選択
→ 日付と時刻を設定



■液晶画面の切換え

録画中に本機の  (モードボタン) を押すごとに前後カメラの表示モードを順番に切換ええます。



⚠ 注意

本機の電源をオフ後、次の電源オン時は<1>フロント+リア(ワイプ)の画面が表示されます。

■録画中のスクリーンショット

録画モードで外部スイッチの  ボタンを押すと、シャッター音と共にスクリーンショット(静止画)を撮影します。画像ファイルはマイクロSDカードの【Photo】フォルダーに保存されます。

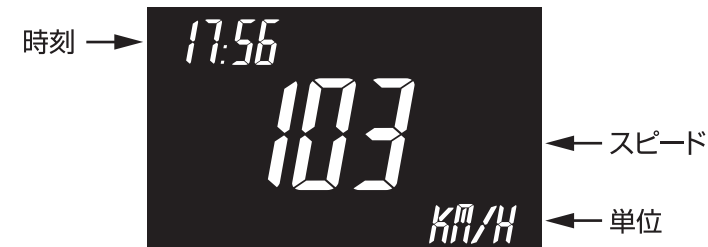
⚠ 注意

前後カメラで撮影した1920×1080ピクセルの画像が各1枚ずつ保存されます。

走行モード

カメラ録画面ではなく、走行中のスピードと時刻表示するモードになります。

※走行モードモニター表示でも前後カメラの録画をします。



【走行モード設定】

1.  (OKボタン) 短押し、録画停止⇒  (メニューボタン) を約3秒長押し ⇒ 設定画面に。
2. 設定画面⇒カーソルボタンで【走行モード】を選択⇒
 - スピード+時間…スピードと時刻の両方が表示されます。
※スピード表示はGPS情報と連動しています。GPSアンテナを取り付けていない場合やGPS情報が取得できない場合はスピード表示はされません。実際のスピードと誤差がでる可能性があります。
 - 時刻…時刻のみ表示されます。
 - オフ…走行モードをオフに設定します。※全て表示されません。
3. 設定画面⇒カーソルボタンで【スピード】を選択⇒Km/hrとMphを選択できます。

■走行モードに自動で切換ええます。

設定メニューの【液晶自動オフ】を1分/3分に設定されている場合、録画中に一定の時間本機を操作しないと自動的に走行モードに切替わります。

■走行モードに手動で切換ええます。

【走行モード】をオフ以外に設定の場合、録画中に  電源ボタンを短押しにより走行モードに切替わります。再度  電源ボタンを押すと録画面に戻ります。

※【液晶自動オフ】の設定については21ページをご参照ください。

⚠ 注意

【走行モード】中に電源ボタンを短押しすると、カメラ画面が表示されます。

録画中の液晶画面



※1:GPSアンテナ受信状態。

○ 白⇒GPSアンテナ未受信 ● 緑⇒GPS受信成功

※2:Gセンサーが反応する、もしくは外部スイッチの ボタン・本体の (モードボタン) を約3秒長押しするとロックアイコン が表示されファイルをロック(保護)されます。

※3:GPS受信が成功すると自動的に同期します。

⚠ 注意

異常がある場合(カメラコネクタ非接続・マイクロSDカードの未挿入・断線)は警告音とともに液晶に警告メッセージが表示されます。本体のボタンを押すことで警告音が止まります。

録画形式

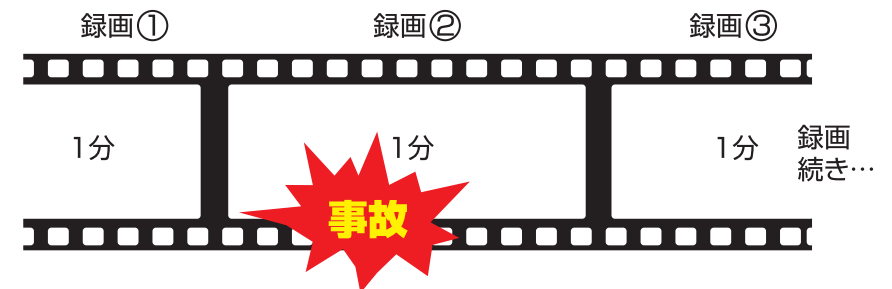
■ループ録画・自動上書き録画

エンジン始動(ACCオン)からエンジン停止(ACCオフ)まで、常時録画します。ビデオは設定に応じて1分/2分/3分/5分/10分の単位で保存されます。カード容量がいっぱいになると日時が古いファイルから順に上書きされます。

■緊急ロック・上書き禁止データ

録画中に本体の (モードボタン)・外部スイッチ を約3秒間長押し、あるいは本体のGセンサーが衝撃を感知すると緊急ロックが開始されます。緊急ロック録画が開始されると液晶の上部に が表示されます。

※緊急ロック録画モードで録画されたデータはマイクロSDカードの“SOS”フォルダーに保存され、自動的に上書き録画されずファイルロックされます。削除したい場合はパソコンから削除する必要があります。



録画②の録画中Gセンサーが感知して衝撃を検知すると、録画中の動画ファイル(録画②)前の動画ファイル(録画①)次の動画ファイル(録画③)を“SOS”フォルダーに保存されます。

⚠ 注意

※前後カメラのデータをファイルロックするため合計6個の動画ファイルが保存されます。

※“SOS”フォルダーの動画ファイルが多くなるとカード容量がいっぱいになり録画ができなくなるおそれがあります。定期的にマイクロSDカードの必要ファイルを保存しフォーマットを実施してください。

※カード容量が頻繁にいっぱいにならないようするため、ループ時間を1分に設定することを推奨しております。

録画した映像の再生(本機で)

動画記録モード時(録画停止時)に本機の  (モードボタン)約3秒間長押しすると、撮影した動画もしくは静止画ファイルを本機で再生させることができます。

① ↓

② ↓

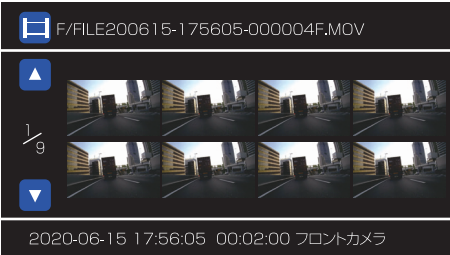
③ →

④ ↑

⑤ ↑

⑥ ↑

[再生モード画面]



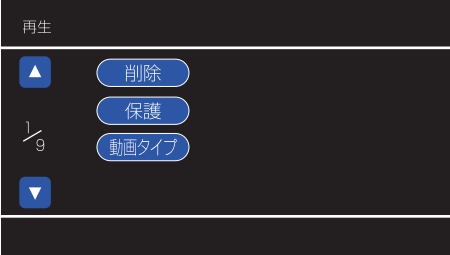
再生モード画面で、ファイル名、ページ数、撮影日時、再生時間、前後カメラ表示アイコンを確認できます。

【本機操作】

-   カーソルボタン
[再生モード画面]…ファイルを選択します。
[再生メニュー画面]…設定項目を選択します。
-  OKボタン
[再生モード画面]
短押し…選択されたファイルを再生します。
長押し…フロント/リアカメラの映像切替え。
[再生メニュー画面]…設定を変更します。
-  メニューボタン(長押し)
[再生モード画面]…再生メニュー画面を表示します。
-  モードボタン
[再生モード画面]…動画再生と静止画再生モード切替えます。

再生モード画面で本体の  (メニューボタン)を約3秒間長押しすると、再生メニュー画面に切り替えます。

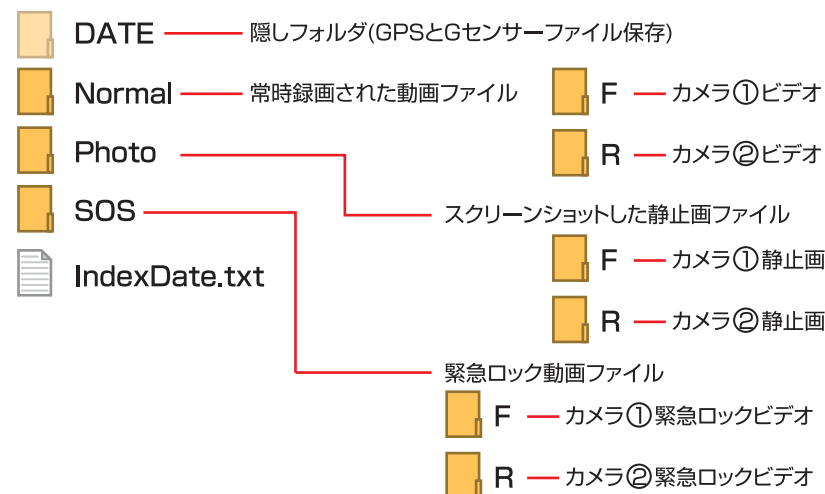
[再生メニュー画面]



- **削除**
ファイルを削除します。
・1ファイル:1ファイル削除。
・全ファイル:すべてのファイル削除。
- **保護**
ファイルを保護(ロック)します。
・1ファイル保護:1ファイル保護。
・全ファイル保護:すべてのファイル保護。
・1ロック解除:1ファイル保護を解除。
・全ロック解除:すべてのファイル保護を解除。
- **動画タイプ**
再生モード画面で表示するファイルの種類を選択します。
・通常:常時録画で撮影されたファイルを表示。
・SOS:緊急ロックで撮影されたファイルを表示。

録画した映像の再生(パソコンで)

録画用のマイクロSDカードをカードリーダー(別売)に挿入して、パソコンで録画した動画と静止画を再生できます。



動画ファイル名の説明



⚠ 注意 動画ファイルをパソコンで再生できる対応OS

- ※Windows 8/10 32bit/64bit:Windows Media Player10以降のバージョンを推奨します。
- ※Mac OS X 10.3.6以降 QuickTime6.5以降のバージョンを推奨します。
- ※パソコンの処理能力と使用環境(セキュリティー環境)によって動画が正しく再生できない場合があります。
- ※すべてのパソコンにおいて動作を保証するものではありません。

GPSのパソコンビューワー使用説明

専用アプリケーションを使用すると録画した動画とGPSデータを連動して閲覧いただけます。

■パソコンの動作環境

パソコンビューワーを実行するための動作環境は以下のとおりです。

●Windows:8.1/10

※Mac OSとLinuxは対応しておりません。

※パソコンの処理能力と使用環境(セキュリティー環境)によって動画が正しく再生できない場合があります。

※すべてのパソコンにおいて動作を保証するものではありません。

■パソコンビューワーのダウンロード

パソコンビューワー“DLT-213301.zip”

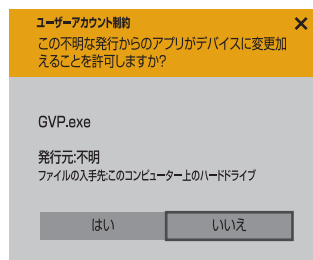
をダウンロードしてください。

<https://www.delta-in.co.jp/download/DLT-213301.zip>

■パソコンビューワーのインストール(Windows)



ダウンロードされたファイルを解凍すると“DLT-213301”フォルダが表示されます。



“GvpSetup.msi”をダブルクリックして、Windowsシステムのユーザーアカウント制約確認が表示されます。
“はい”もしくは“Next”などをクリックしてインストールします。

Installation Complete画面が表示され、インストール完了します。

デスクトップ“GVP.exe”アイコンが表示され、ダブルクリックするとパソコンビューワーが起動します。

※インストール方法はバージョンにより異なります。



GPSのパソコンビューワー使用説明

■パソコンビューワー操作画面(Windows)



- ①カメラ①映像
- ②カメラ②映像
- ③GPS地図情報
- ④ファイルリスト
- ⑤Gセンサー
- ⑥ファイル情報

- ⑦ファイルの読み込み
アイコンをクリックするとデバイスを選択し、任意のファイルを再生することができます。
- ⑧設定
地図をGoogleマップに設定したり、表示言語を多言語へ切替えることができます。

⚠注意

- ※Google Mapを利用するためパソコンがインターネットに接続していることを確認してください。
- ※GPS電波は地理的な要因により受信しにくい場合や受信できない場合があります。
- ※GPS受信できない場合はGoogle Map上に軌跡が表示できません。
 - ・GPS受信が成功すると液晶モニター上部のGPSアイコンが緑になります。
 - ・GPSアンテナの受信面(マークがある側)を地面と水平に上部におおものなど受信の妨げにならないようにお取り付けください。
 - ・設定メニューの【GPS】項目をオンにしないとGPSアンテナが受信できません。

設定メニュー

動画記録モード時(録画停止時)に本機の  (メニューボタン)約3秒間長押しすると、設定メニュー画面が表示されます。各種設定を行います。

- 1.動画解像度:FHD(※1)/HD
- 2.ループ録画:1分(※1)/2分/3分/5分/10分 ※1分推奨。
- 3.音声録音:オン(※1)/オフ
- 4.マイク音量:標準/低(※1)
- 5.ビープ音(操作音):オン(※1)/オフ
- 6.リアカメラ鏡像:オン/オフ(※1)
※リアカメラ端子が接続されている場合のみ切替え可能で、
フロントカメラ端子に接続されたカメラは正像表示のみになります。
- 7.起動音:オン/オフ(※1)
- 8.日付設定:本機のシステム時間を設定します。
- 9.日付表示:システム時間表示形式を設定します。
- 10.スタンプ:日付+型番/日付(※1)/型番/オフ
- 11.表示言語:英字/簡体中文/繁体中文/日本語(※1)
- 12.周波数:50Hz(※1)/60Hz
- 13.液晶自動オフ:オフ(※1)/1分/3分
※1分/3分に設定すると走行モードに自動で切替わります。
- 14.Gセンサー:高/中/低(※1)/オフ
- 15.GPS:オン(※1)/オフ
- 16.走行モード:スピード+時刻(※1)/時刻/オフ
※GPSアンテナを接続されていない場合、あるいは受信できない場合は
スピードと時刻が正しく表示されません。
- 17.スピード:Km/h(※1)/MPH
- 18.GPS状態:GPS受信状態を確認します。
- 19.タイムゾーン:タイムゾーンを設定します。
※国内でのご使用の場合は+09:00に設定してください。
- 20.工場出荷状態:本機の設定を工場出荷時の状態に初期化します。
※工場出荷時設定した場合すべて※1の設定になります。
- 21.保護F上書き:オン(※1)/オフ
※オンにすると緊急ロック(保護)されたファイルデータも上書きされます。
- 22.オート録画:オン(※1)/オフ
※オンにする約20秒間、本機に操作がないと自動で録画が開始されます。
- 23.無線LAN:オン(※1)/オフ
- 24.フォーマット:カードに記録されたファイルをすべて削除します。
- 25.FW Version:ファームウェアのバージョンを表示します。

カードの録画時間

録画時間の目安

本機に使用するマイクロSDカードにより記録時間が異なります。

カード容量	1080P FullHD	720P HD
128GB	450分	920分
64GB	240分	480分
32GB	120分	240分
16GB	60分	120分
8GB	30分	60分

※録画時間は目安となります。

※録画時間は常時録画ファイルとロックファイルを含めた
合計録画時間になります。

無線LANの使用説明

スマートフォンやその他タブレット端末など無線LANネットワークで
撮影データを閲覧できます。

●本機とご使用の端末を接続します。

ネットワークを選択...

NPD_CarDV_WiFi47F6   

ネットワーク設定画面に
“NPD_CarDV_WiFi47F6”
表示され選択します。
パスワードを“1234567890”
と入力すると接続します。

●専用アプリケーションで閲覧します。



DashCam Player

専用アプリケーション
“DashCam Player”を検索し
インストールしてご使用ください。

※設定メニューの【無線LAN】をオンに設定されている必要があります。

⚠ 注意

※無線LANの接続状態を確認してください。

※すべての端末において動作を保証するものではありません。

トラブルシューティング

使用中に不具合が発生した場合は下記項目をお試しいただき、改善されなかった場合は販売店・お取り付け店舗、もしくは弊社までお問い合わせください。

こんな時は？	お確かめください。
電源オンにならない	●電源接続が正しく接続され断線していないことを確認してください。 ●マイクロSDカードを取り出してみてください。 ●本体の液晶左上部のLEDランプの点灯状態をご確認ください。
フリーズ・動作異常	●リセットボタンを押して本機をリセットしてください。
マイクロSDカードが読み込めない	●カードが正しくセットされていることを確認してください。 ●パソコン上でFAT32でフォーマットしてください。 ●別のカードに差し替えてください。
録画できない	●カメラが正しくセットされていることを確認してください。 ●カードの空き容量が十分にあることを確認してください。 ●リセットボタンを押して本機をリセットしてください。
カメラ表示異常	●電源電圧をお確かめください。 ●カメラ接続ケーブルが断線していないことを確認してください。 ●2個のカメラの位置を切替えて接続してください。
常時録画ができない	●カードメモリが十分残っていることを確認してください。 ●録画モードに切替えて、OKボタンを押してください。
ピピ～の警告音と録画できない	●カードの抜き差しをし、空き容量、カメラの配線に断線がないことを確認してください。
液晶が表示されない	●カメラが未接続か、電源が不安定になっていないか確認してください。 ●マイクロSDカードを取り出してみてください。 ●本体の液晶左上部のLEDランプの点灯状態をご確認ください。
音声記録されない	●外部スイッチを取り付けてください。マイクは外部スイッチにあります。また、設定画面で【マイク音量】項目を“スタンダード”に設定してください。
動画ファイルの再生が遅い、なめらかに再生できない	●動画ファイルをPCにコピーしてから再生してください。 ●Windows 8.1/10のパソコンでWindows Media Playerを最新版に更新してから再生してください。 ※すべてのパソコンで再生できることは保証できません。

トラブルシューティング

本製品をご使用前に、下記の点にご注意ください。

こんな時は？	お確かめ、対応ください。
●電源が入らない ●カメラが白黒になりカラー録画できない	●車両によって ▶本製品はACCと接続しセルスターターで起動することが可能ですが、バッテリー電圧がセルスターターをオンにした際に電圧が一時的に不足する場合があります。 ▼一度エンジンをかけて1～2分暖機運転を行い、バッテリー電圧を安定させてからご使用ください。
	●リチウムイオンバッテリー搭載車両について ▶本製品はACCと接続しセルスターターで起動することが可能ですが、リチウムイオンバッテリー搭載車両の場合はバッテリー電圧がセルスターターをオンにした際に起動により電圧が一時的に不足する場合があります。 ▼一度エンジンをかけて1～2分暖機運転を行い、バッテリー電圧を安定させてからご使用ください。
	●ローバッテリーもしくは劣化したバッテリー車両について ▶本製品は必要な規定電圧が不足した車両については正常に起動できない場合があります。 ▼バッテリーを交換するか正しく充電してからご使用ください。

⚠注意

※上記は不具合ではなく、バッテリーの特性とセルモーター電力の問題で発生する症状になります。

※リチウムバッテリーにつきましてはバッテリーの取り扱い説明書に従ってください。

仕様書

対応画質	1080P FullHD 27.5fps (1920*1080) 720P HD 27.5fps (1280*720)
カメラ素子	200万画素 ソニーCMOS
液晶サイズ	3.0インチ
画角	158° (対角) 125° (水平) 73° (垂直)
ホワイトバランス	自動調整(WDR機能搭載)
防水性能	IP65相当(本体) IP67相当(カメラ)
F値	F値2.0(前後カメラ共通)
日付表示	対応
録画ファイル構成	1分,2分,3分,5分,10分 選択可能
Gセンサー	あり 4段階設定可能
GPS	あり
撮影モード(動画)	常時録画 イベント録画(衝撃・手動)
撮影モード(写真)	1枚撮影 セルフタイマー
ファイル確認	可能
ビデオフォーマット	mov
圧縮フォーマット	H.264
画像フォーマット	JPEG
対応メモ리카ード	8~128GB マイクロSDカード(クラス10)
電源電圧	DC12V
LED信号機	対応(全国)
音声録音	高感度マイク内蔵
通信	無線LAN
専用アプリケーション	あり
対応OS	Windows98/me/ XP/vista/7~10 Mac OS/Linux



注意

商品は改良のために予告なく仕様が変更される場合があります。

無線LANに関する注意

- 本製品は電波法に基づく小電力データ通信システム無線として設備として技術基準適合を受けています。そのため、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。なお、日本国内以外で使用する場合には各国の電波法に抵触するおそれがあります。
- 分解したり改造したりすることは電波法で禁止されています。絶対にお止めください。
- 本製品が使用する周波数帯(2.4GHz帯)では電子レンジなどの家電製品や産業、科学、医療機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用構内無線局(免許を必要とする無線局)、特定小電力無線局(免許を必要としない無線局)、アマチュア無線局などが運用されています。本製品を使用する前に近くでそれらの無線局が運用されていないことを確認してください。万一本製品とそれらの無線局との間に電波干渉の事例が発生した場合は速やかに本製品の使用場所を変えるか、本製品の使用を停止してください。
- 本製品はすべてのスマートフォンなどその他の端末との接続動作を確認したものではありません。したがって、本製品はすべてのスマートフォンなどその他の端末との動作を保証するものではありません。

技術基準適合マーク

Water proof drive recorder
Model:D-21XX
Input:DC12V 2A



[R]210-150458

Manufacture:DELTA INC